

ビジョンワークスのビジネス研修

現在行われている研修にはさまざまな分類があります。ここでは説明のため大きく分けて下記の2種類に分けておきます。

一つは経理、コンピュータープログラム、機械の操作、語学など様々なコンテンツ(内容)を教える研修であり、もうひとつは働き方や働くことの自分にとっての意味の探究、自発性や意欲の向上といった見えない生き方の課題を扱うコンテキスト研修に大別されるでしょう。古くから我が国で知られる参禅や茶道・華道弓道などの「道」として定着してきた生き方の探求もこの中に入るわけですが、多くの時間を必要とします。また、心理学の分野にある心理テストによる性格分析などは人間を固定した人格として扱い、不適応と直すなど、医療モデルとして作られたものが多くあり、人間を固定して分類してしまうことが多く、成長の余地を小さくしてしまうことがままあります。この研修は、どちらかという成長モデルとして作られた現象学的な今生きている自分の効果性の発見と自己成長の機会です。

働く上での自発性や意欲、今の会社にいることや働いていることの自分の人生に中での意味や働いている時間を自分の生活24時間の中でどの様に位置づけるかなど、個人の内的課題に帰すべきテーマを確認しうまくいくように再発見・探究するようにコースを組んでいます。

また、組織内でリスクをとってでもリーダーとして生きる方、自分の資質を見てフォローアとして生きる方など自分を活かすための資質の確認をする機会にもお使いいただけます。

変化の多い時代に対応する組織の目的へのアライメントの取り方、うまくいく具申案のエンロールメント、組織ビジョンへの自分を含めたチームとしてのインボルブと組織の中で成果と人の育成に必要な内発的力を発見していく機会ともなります。また、お客様・上司・同僚・部下とのコミュニケーションの取り方など普段自分の習慣としてやっているふるまいをその効果性の観点から検討してみるいわば、働き方・生き方の人間ドックのような機会です。

客観的事実をメモし学習する、換言すれば知識を提供する研修ではありません。どのように失敗をチャンスに変えるか?とか、上司とのコミュニケーションでつい反抗的になってしまうなど、人生の一回性の中でしか学べない主観的体験に関して、自分を活かしその効果を望む方向に挙げる機会です。

研修は参加者の皆さんと全体をファシリテイトしていく役割のトレーナーとのインターラクティブな会話のやり取りによって進行していきます。トレーナーの役割は答えを示すことではなく、その人一人ひとりがご自分の資質をうまく活かすための問いかけをするよう訓練されています。

皆さんの積極的発言によって豊かな機会となるのでたくさん発言して参加いただけると嬉しいです。